

こどもを守りいじめのない社会の実現に関する決議

こどもたちが個性を伸ばしながら、たくましく成長していくことは、市民すべての願いである。

児童生徒の様々な問題行動への対応は、早期発見と早期対応が非常に重要であることから、学校や家庭において、ほんの小さな変化も見逃さない不断の努力が大切である。

いじめの問題については、学校だけで解決できるのではなく、家庭が極めて重要な役割を担うことを踏まえ、いじめを把握した場合には、学校、家庭、行政や関係機関が連携し、それぞれが役割を果たし、関係者全員で取り組むことが重要である。

また、いじめが起これにくい人間関係をつくりあげるには、弱い者をいじめることは悪いことであり、絶対に許されないという認識を行きわたらせ、ひとを大切に思いやりの心を育む、道徳・人権教育が必要である。

このようなことから、御前崎市議会は、こどもたちの健やかな成長と豊かな心を育むため、関係者、関係機関、地域社会や市民と一体となって、いじめのない御前崎市の教育環境が実現できるよう全力で取り組むことを決議する。

平成 24 年 9 月 28 日

御前崎市議会

◎平成 24 年度一般会計・特別会計補正予算総括表

No.	区 分	補 正 前 の 額	補 正 額	計
1	一 般 会 計	160 億 5,000 万円	1 億 620 万円	161 億 5,620 万円
2	介 護 保 険	23 億 9,502 万円	4,837 万円	24 億 4,339 万円
3	農 業 集 落 排 水	3 億 2,900 万円	274 万円	3 億 3,174 万円
4	池 新 田 財 産 区	5,170 万円	174 万円	5,344 万円
5	佐 倉 財 産 区	496 万円	1,594 万円	2,090 万円

※表の金額は、1 万円未満を切り捨ててあるため、計が一致しない場合があります。

◎平成 23 年度一般会計・特別会計決算総括表

No.	区 分	歳 入	歳 出	差 引 額
1	一 般 会 計	175 億 1,455 万円	163 億 6,946 万円	11 億 4,508 万円
2	国 民 健 康 保 険	37 億 8,700 万円	35 億 6,685 万円	2 億 2,015 万円
3	後期高齢者医療保険	2 億 6,050 万円	2 億 5,360 万円	689 万円
4	介 護 保 険	23 億 2,407 万円	22 億 7,982 万円	4,425 万円
5	農 業 集 落 排 水	3 億 2,844 万円	3 億 2,134 万円	709 万円
6	下 水 道	5 億 8,374 万円	5 億 6,886 万円	1,488 万円
7	工 業 団 地 建 設	463 万円	457 万円	5 万円
8	池 新 田 財 産 区	8,509 万円	5,412 万円	3,096 万円
9	池 新 田 西 財 産 区	2,727 万円	600 万円	2,126 万円
10	佐 倉 財 産 区	835 万円	380 万円	455 万円
11	比 木 財 産 区	202 万円	56 万円	145 万円
12	新 野 財 産 区	90 万円	22 万円	67 万円

※表の金額は、1 万円未満を切り捨ててあるため、差引額が一致しない場合があります。

◎平成 23 年度企業会計決算総括表

No.	区 分	歳 入	歳 出	差 引 額
1	水道事業	収益的収支 8 億 6,316 万円	8 億 5,903 万円	413 万円
		資本的収支 1 億 4,687 万円	1 億 9,819 万円	△ 5,132 万円
2	病院事業	収益的収支 42 億 4,962 万円	42 億 6,430 万円	△ 1,468 万円
		資本的収支 3 億 8,900 万円	8 億 380 万円	△ 4 億 1,480 万円

※表の金額は、1 万円未満を切り捨ててあるため、差引額が一致しない場合があります。

阿南澄男

問 牧之原市と御前崎市の間の消防事務は来年 3 月末日で 2 年の受託が終わり、廃止の議決を行うが、牧之原市から謝辞を含んだ文書が来たか

答 7 月下旬に、議案が総務課に提出されています。牧之原市から廃止の上程に対してお礼の文書を現在いただいています。が、本議会の前の議会運営委員会に文書をもらって提出すべきでした。牧之原市からの文書は、本日より 2 日前の 9 月 11 日付です。



御前崎市消防本部

本会議質疑

問 女性でないが目が届かない部分もあり、女性の別枠を設けるべきと思うが

答 避難所の運営、炊き出しなど女性でなければ目が届かない部分があります。どの組織から女性を選出するかは非常に難しい問題で、良い案がありましたらお願いしたいです。

問 自主防災組織を構成する委員任命などの考え方は

答 各地区 1 名ずつ防災指導員を選出していただき、6 月に初会議を行いました。防災対策の考え方を統一するため、月 1 回の定期研修会を行っています。25 名以内から 30 人以上とした理由は、小笠医師会と榛原医師会の代表に 1 名ずつに入っていたためです。

問 電気自動車の急速充電設備が設置されている場所は

答 東名上り牧之原サービスエリアに 1 基あります。

問 市内のどのような場所に設置される可能性がありますか

答 急速充電設備設置はガソリンスタンド、商業施設などが考えられます。

問 来年度の救急救命士、救助隊員が何名になるのか。また財産の分け方は

答 救急救命士は当市 8 名で、救助資格者は当市が 12 名、牧之原市が 10 名を予定しています。財産分与は、消防車両は当市が 12 台、牧之原市が 8 台です。

問 池新田工業団地の今後の予定と方向性は



急速充電器

問 津波対策等について工業団地の企業と話をされているのか

答 工業団地には 6 社あり、そこで意見交換や、個別に企業訪問をしてご意見を伺っております。津波対策については、昨年 6 月頃に津波避難タワーの設置を 6 社合同で考えないといけないという話があり、同時に防災関係について市に支援要望があり、その後補助要綱を作りました。現状は高い工場の屋上に避難する対策をとっていると聞いています。

問 海岸に近いため新たに工場誘致は非常に厳しく、地道に市独自の優遇措置や工業団地候補地も含めて PR していくと思います。今後どうするという目標は現在のところ立てておりません。

委員間での討議

この討議結果について、取り組みを求める意見書を提出することが委員全員の総意として決定しました。